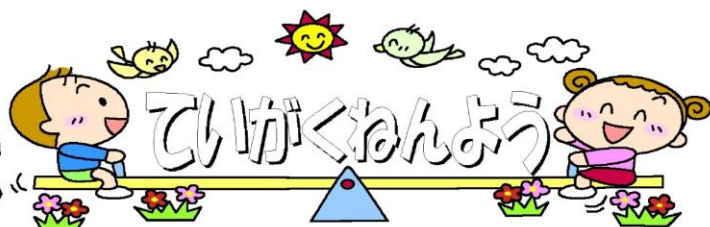


# かていがくしゅう 家庭学習の手引き



「家庭学習(かていがくしゅう)をはじめのまえに……。」

- 1 テレビやゲームのスイッチをけしましょう。「やるぞ！」というきもちになってね。
- 2 かばんの中をだして、がっこうからのれんらくをいえのひとにわたしましょう。
- 3 つくえの上を、せいりせいとんしましょう。
- 4 しせいやえんぴつのもちかたにきをつけて、とりくみましょう。

さあ、かていがくしゅうをはじめです。15～30分はかならずがんばりましょう。

## まずはしゅくだいをしっかり！ていねいにじかんとかけて！

よみ	<p>○しゅくだいでているところを おおきなこえで よみましょう。</p> <p>○てん(、)や まる(。) かぎかっこ(「」)のよみかたに きをつけましょう。</p> <p>◎すらすら よめるようになったら ことばのまとまりや ひびきなどに きをつけて ほかのほん などにも ちょうせんしましょう。</p>
かき	<p>○しゅくだいにだされている プリントは じかんとかけて じっくりと するように しましょう。 いそがない いそがない。 ざつにならない。</p> <p>○じかんとが あまりそうだったら ノートにも れんしゅうしてみよう。</p>
けいさん	<p>○しゅくだいのプリントは じっくりと もんだいをよんで みなおしも わすれずに、 すうじは ていねいですか。 まちがいは きれいにけしていますか。</p> <p>◎まだ できそうだったら にているもんだいを もっとしてみましょう。</p> <p>がっこうの ドリルや きょうかしょのもんだいを くりかえしするのも いいほうほうです。</p>



じかんとわりをたしかめて からおわりましょう。

につきやどくしょにも

ちょうせんしてみましょう。

